

2015年2月27日 全4頁

## Indicators Update

# 1月雇用統計

失業率は悪化も、内容は悪くない

エコノミック・インテリジェンス・チーム  
永井 寛之

### [要約]

- 労働力調査によると、2015年1月の完全失業率(季節調整値)は、前月から0.2%pt上昇し3.6%となった。雇用者数は、前月差▲3万人と2ヶ月ぶりに減少し、自営業主・家族従業者を含めた就業者数を見ても、同▲2万人と2ヶ月ぶりの減少であった。単月では悪化した形だが雇用者数・就業者数は前月大幅に増加しており、均してみれば雇用の拡大傾向が続いている。
- 一般職業紹介状況によると、2015年1月の有効求人倍率(季節調整値)は前月と同水準の1.14倍となった。また、新規求人倍率も前月と同水準の1.77倍であった。1月の求人倍率の内訳を見ると、求職については、新規求職申込件数、有効求職者数ともに2ヶ月ぶりの増加となった。他方、求人側を見ると、新規求人数は3ヶ月連続の増加、有効求人数は4ヶ月連続の増加となり、労働需要の拡大が続いている。
- 失業率のヘッドラインは悪化したものの、内容はそれほどネガティブなものではなく、1月の雇用関連統計を総じて見れば、雇用環境の改善が続いていることを確認させる内容であった。完全雇用に近づきつつあることから、就業者数の増加や失業者数の減少ペースが鈍化する可能性もある。しかし、緩やかに景気拡大が進む中、原油安の影響も手伝い、企業の収益環境が改善していることもあり、失業率や有効求人倍率に見る労働需給はさらにタイトになると筆者は見込んでいる。

### 雇用関連指標の推移

		2014年					2015年
		8月	9月	10月	11月	12月	1月
労働力調査							
完全失業率(季節調整値)	%	3.5	3.6	3.5	3.5	3.4	3.6
一般職業紹介状況							
有効求人倍率(季節調整値)	倍	1.1	1.1	1.1	1.12	1.14	1.14
新規求人倍率(季節調整値)	倍	1.65	1.68	1.69	1.69	1.77	1.77
毎月勤労統計							
現金給与総額	前年比、%	0.9	0.7	0.2	0.1	1.3	
所定内給与	前年比、%	0.2	0.4	0.1	0.0	0.2	

(出所) 総務省、厚生労働省統計より大和総研作成

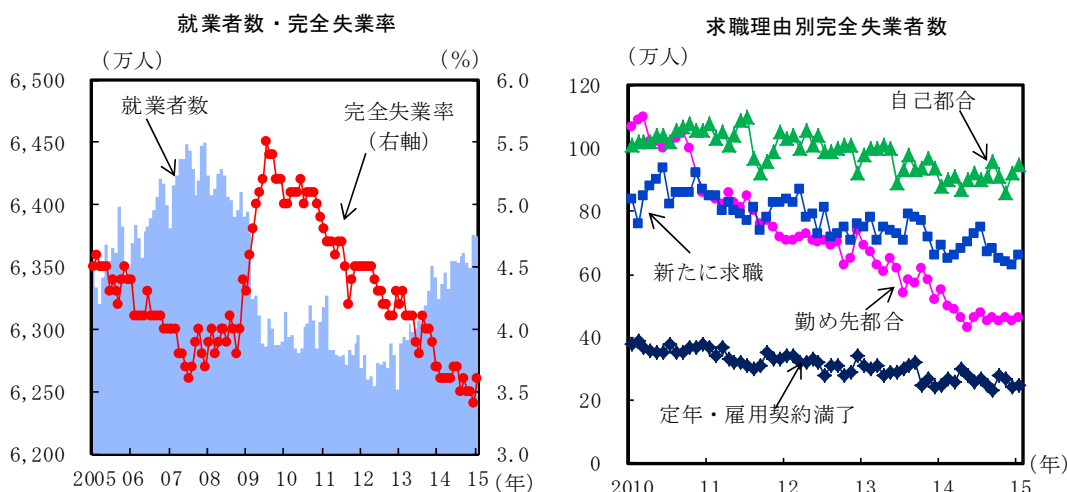
## 2015年1月完全失業率：3.6%と前月から上昇

労働力調査によると、2015年1月の完全失業率(季節調整値)は、前月から0.2%pt上昇し3.6%となった。雇員数は、前月差▲3万人と2ヶ月ぶりに減少し、自営業主・家族従業者を含めた就業者数を見ても、同▲2万人と2ヶ月ぶりの減少であった。失業者数は同+7万人と4ヶ月ぶりの増加となったが、これは就業者数が減少したことに加えて、非労働力人口が同▲4万人と減少したためである。単月では悪化した形だが雇員数・就業者数は前月大幅に増加しており、均してみれば雇用の拡大傾向が続いている。

失業者数を求職理由別に見ると、「自己都合」による失業者数が前月差+3万人と2ヶ月連続で増加したこと、「新たに求職」による失業者が同+3万人と4ヶ月ぶりに増加したことが失業者増加の主因。企業側に起因する「非自発的な離職」による失業者は同+1万人と、わずかに増加したものの、低水準で底這いの動きが続いており、1月の失業者数の増加は数字ほどネガティブなものではない。

産業別に就業者(原数値)の動向を見ると、「製造業」では前年差+12万人と6ヶ月ぶりの増加に転じた。足下で製造業の生産は持ち直しつつあり、こうした動きを反映したものとみられる。一方、個人消費関連では、「卸売業、小売業」(同+4万人)で2ヶ月連続の増加となったものの、増加幅は前月から縮小し、「宿泊業、飲食サービス業」(同▲1万人)は2ヶ月ぶりの減少、「生活関連サービス業、娯楽業」(同▲6万人)では減少幅が拡大するなど、総じて低調な結果となった。また、いわゆる人手不足と言われている業種に関しても、「医療、福祉」は同+1万人と就業者の増加基調が弱まり、「建設業」では同▲2万人と11ヶ月ぶりの減少に転じた。

就業者数・完全失業率、求職理由別完全失業者数



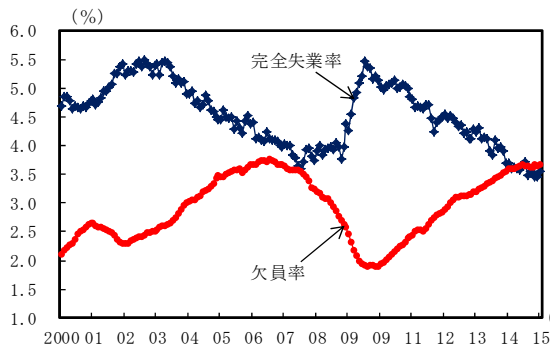
(注) 季節調整値。

(出所) 総務省統計より大和総研作成



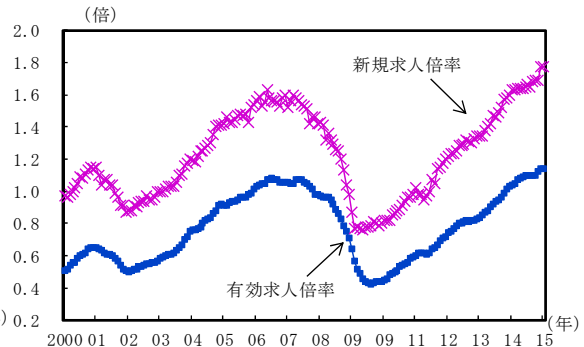
雇用・所得概況

完全失業率と欠員率



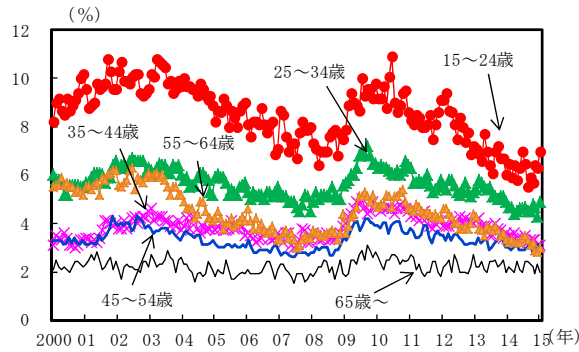
(注1) 欠員率=(有効求人人数-就職件数)/(雇用者数+有効求人人数-就職件数)  
 (注2) 2011年3月～8月は補完推計値。  
 (出所) 総務省統計、厚生労働省統計より大和総研作成

有効求人倍率と新規求人倍率



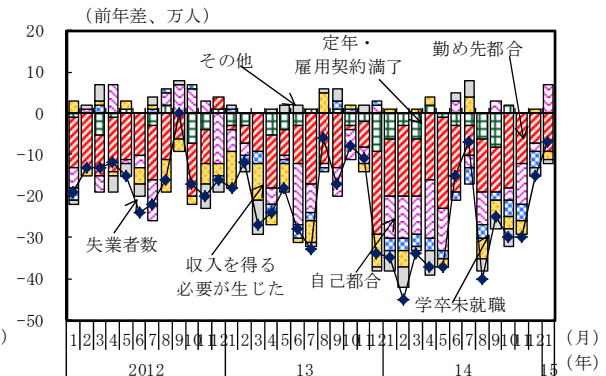
(出所) 厚生労働省統計より大和総研作成

世代別完全失業率



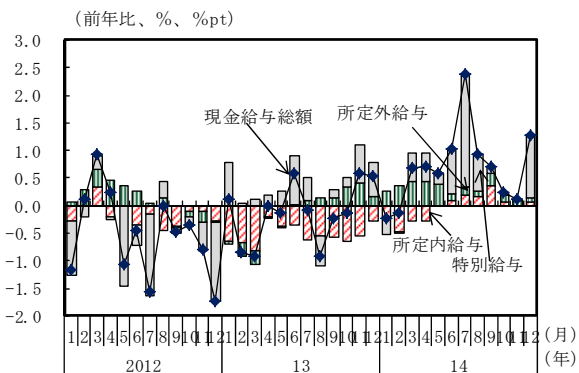
(注) 2011年3月～8月は補完推計値。  
 (出所) 総務省統計より大和総研作成

求職理由別失業者数



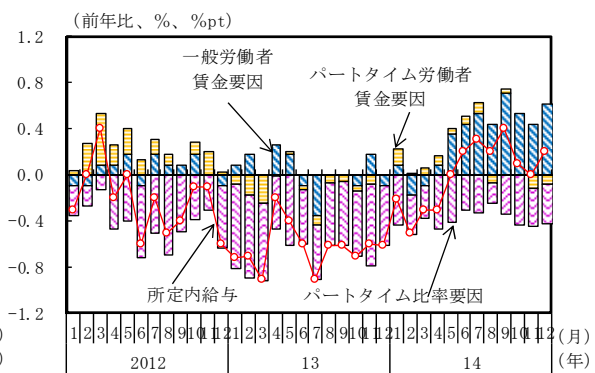
(注1) 2011年3月～8月は補完推計値。  
 (注2) 2011年以前は平成17年国勢調査を基準とする推計人口を基準としており、2012年1月以降の数値とは必ずしも比較可能ではない。  
 (出所) 総務省統計より大和総研作成

現金給与総額の要因分解



(出所) 厚生労働省統計より大和総研作成

所定内給与の要因分解



(出所) 厚生労働省統計より大和総研作成